

# かたの



R4. 2. 28  
形埜小学校  
校長室だより

## 澄んだ心で… 3月11日・泰山木(タイサンボク)に心を乗せて

- ◇「11年前の3月11日」～東日本大震災一津波により、およそ2万人が、命をなくしました。未だ2500人余が行方不明のままです。
- ◇「泰山木」～「じろはったん」というお話に出てきます。一次郎八(通称「じろはったん」という青年が戦争で海に沈んだ仲間にあてて、手紙を書こうとしました。書こうと思ったが、文字が書けません(知りません)。教えてもらい、何度も練習し、やっと書けるようになりました。手紙は、紙ではなく、泰山木に書きました。海(水)に浮かぶ船のような、そして水に負けない丈夫な泰山木なら、海の底に眠る大切な友「しんやん」に、届くまで破れません。「じろはったん」の純粋な優しさがいっぱいのお話です。
- ◇「木の葉プロジェクト」～福島県の永野さんという方が始められたプロジェクトです。被災地に「復興の祈り」を泰山木に書いて送るというものです。永野さんは、東日本大震災で被災され、宮城県石巻市で営んでいたお弁当屋さんも津波に襲われました。水がひいた後、瓦礫と泥で埋まったお店の中で、唯一無償で残っていたのが「じろはったん」の本でした。この奇跡の体験を機に、この活動を始められました。(豊富小の校長先生に教えていただきました)
- ◇「人を思う 知らない人でも大切に思う」あれから11年が過ぎました。今もなお悲しい思いを拭えない人がいます。何年経とうが涙を止められない人がいます。もしかしたら、このメッセージが力になることもあるかもしれません。みんなにもこのプロジェクト参加をお願いしました。



## プログラミング学習(6年生)

講師            様

セットされた障害物の高さや距離を計測し、衝突しないよう、動き方をプログラミングし、ドローンを飛ばしました。

高価なドローンを壊してはならぬと？超集中の2時間でした。専門的な知識も学び、今後に大いに役立ちますね。中日新聞とCBCテレビの2つの取材もあって、ドキドキ？でした。楽しい思い出ひとつ増えましたね。

## 青空のもと・笑顔炸裂

なかよしタイムは、運動場に全校総出で、ドローン撮影！寒さも少し和らぎ、風もさほど強くなく、何より、雲一つない最高の撮影日よりでした。それだけでも、テンションあがりますが、徐々に全校総出の運動場は賑やかで、なんだか嬉しくなってきました。さらには、有馬先生のアナウンスで、撮影の瞬間だけマスクを外しました。久々の「全開笑顔」にちょっと心震えました…。

